

令和5年度 第2回 学校法人木村学園 大阪電子専門学校
電子工学科 学校関係者評価委員会

【日 時】 令和6年3月4日(月) 10:00 ~ 11:00

【場 所】 大阪電子専門学校 3階コワーキングスペース

【出席者】

(学校関係者評価委員:敬称略 順不同)

大音	和豊	株式会社モノプラス(委員長) (Zoomでの参加)
小森	望充	国立大学法人九州工業大学
井本	直正	株式会社デナリパム

(弊学園教職員:学校関係者評価委員には含まない)

木村	誠	学校長
上田	良和	教育改善ユニット・電気設備科班長
辻	千奈津	電子工学科2年担任
中本	智	情報エンジニア科班長・就職担当

【議案】

1. 令和5年度自己評価表報告と審議

【議事録】

1. 令和5年度自己評価表報告と審議

令和5年度自己評価表について以下の報告がなされた。

(1) 自己評価表の評価方法および項目別自己評価表の説明

・評価項目の修正(前回会議に提案のあった修正案)

⇒ 各学科ごとに分けての評価へと変更

:委員より同じ項目の羅列に見える旨の指摘

⇒ 学校関係者評価委員会自体が学校全体としての評価であるため

⇒ 学科ごとに作成することも必要ではないか(ただし、負担のないように)

(2) 学生確保について(委員より)

・現在の専門学校の状況だと、ハードウェアのみだと厳しいとの御意見

⇒ ハードウェアとソフトウェアの融合

:ITを現状のカリキュラムにどのように組み込んでいくか検討

- ・ハードウェアとソフトウェアの融合をオープンキャンパスで行うのはどうか。
- ・学校ではなく、授業内容の項目で選ぶ傾向

⇒ 本校に入学することで実施されるサービスの内容の紹介

(3)自己評価表の総論

- ・今回の自己評価表から、適切に運営が実施できているか

⇒ 異論なしのため適切に運営が実施されていると判断